

自然生命科学研究支援センター 分析計測分野よりお知らせ

共同利用機器 講習会

生体高分子用X線回折装置

(リガク・MicroMax007HFM&R-AxisVII)

～蛋白質結晶作製からX線回折測定まで～

【対象機器】 生体高分子用X線回折装置(リガク・MicroMax007HFM&R-AxisVII)

【装置概要】 本装置は、蛋白質などの生体高分子の3次元立体構造を分子レベルで高精度に解析を行なう設備である。X線発生部、X線検出器部、データ処理部といった機器により構成され、X線による単結晶の回折現象を利用して、生体高分子の立体構造解析に用いる。

【日 時】 平成25年 5月29日(水) 10:00 ～ 16:00
平成25年 5月30日(木) 10:00 ～ 16:00

【場 所】 理学部コラボレーション・センター棟
自然生命科学研究支援センター 分析計測分野 機器分析室4(2階213号室)

【概 要】 蛋白質のX線立体構造解析を目指す方を対象として、蛋白質結晶の作製、結晶の取扱い、当機X線回折装置にて回折像を取得する流れの概要説明と基礎的な技術についての実習を行います。二日でも、一日だけでも、ご参加いただけます。また、個別相談もお受けしますので、申込時にその旨お書き添えください。

5月29日(水) 10:00～12:00 (概要説明) 結晶化と測定の流れ
13:00～15:00 (実習) 蛋白質結晶作製
15:00～16:00 (個別相談会)
5月30日(木) 10:00～16:00 (実習) 結晶の取扱いと回折実験

【講 師】 リガクX線研究所 応用技術センター 松本 崇 氏
分析計測分野 装置監守者 小坂 恵

【申込方法】 先着順の予約制とさせていただきます。参加ご希望の方は、5月24日(金)までに、下記宛メールもしくはお電話でお申し込みください。
自然生命科学研究支援センター 分析計測分野(内線 8747)
kikibun@cc.okayama-u.ac.jp (本件担当 小坂 恵)



岡山大学自然生命科学研究支援センター分析計測分野ホームページにも、
ご案内が載っておりますので、どうぞご覧下さい。

URL: <http://kikibun1.kikibun.okayama-u.ac.jp/home.html>